

広葉樹の根で滑り転倒したときに 回転するチェーンソーの刃が 左手に当たり骨折・切創を負った

災害概要

- ▶原因：転倒 ▶発生月：5月 ▶FW研修：3年目 ▶年齢：21歳
▶受傷部位：左手 ▶傷病名：骨折・切創 ▶作業内容：保育間伐(チェーンソー作業)

発生状況

朝から同僚10名とともに作業。斜面35度、細い雑木と細竹が繁茂している所をチェーンソーで刈払いながら斜面を横に向かって進んでいた。昼近くに、地表面にあった広葉樹の根を左足で踏み、体重をかけたときに滑り転倒した。

その時、チェーンソーを右手で持ったまま前のめりとなり、左手でチェーンソー刃をつかむように転倒したため、回転しているソーチェーンが左前腕部に当たり、骨折並びに切創を負った。



原因

転倒したときに左手がチェーンソーをつかむように当たった。また、エンジンが停止しておらずソーチェーンが回転していた。また、落葉により地表の根は見えず、そのまま歩行した。

再発防止対策

- チェーンソー作業中は軸足をしっかり止めて安定させてバランスの取れた姿勢で作業する。
- 傾斜地では、足を滑らせやすいので、慌てず足場の安全を確認してから止まって作業する。
- ひとつひとつの作業に対して足場、安全確認を行い、安全意識を強く持つ。
 (「改訂版 フォレストワーカー研修テキスト Vol. 1」参照)



左手の甲で
ハンドガードを押して
ブレーキをかけると
動きがスムーズ

チェーンブレーキをかけてから歩行する

参考：「安全で正確な伐木のために チェーンソーの
操作技能 基本トレーニングテキスト」
 (林野庁WEBサイト)

斜面を歩行するときは
3点支持を心がけ
足下に注意します



チェーンソー防護機能
のある腕カバーが市販
されています

足元をしっかり確認する

伐倒し、退避方向へ移動中に 切り株につまずき谷側に転倒して 右足を強打した

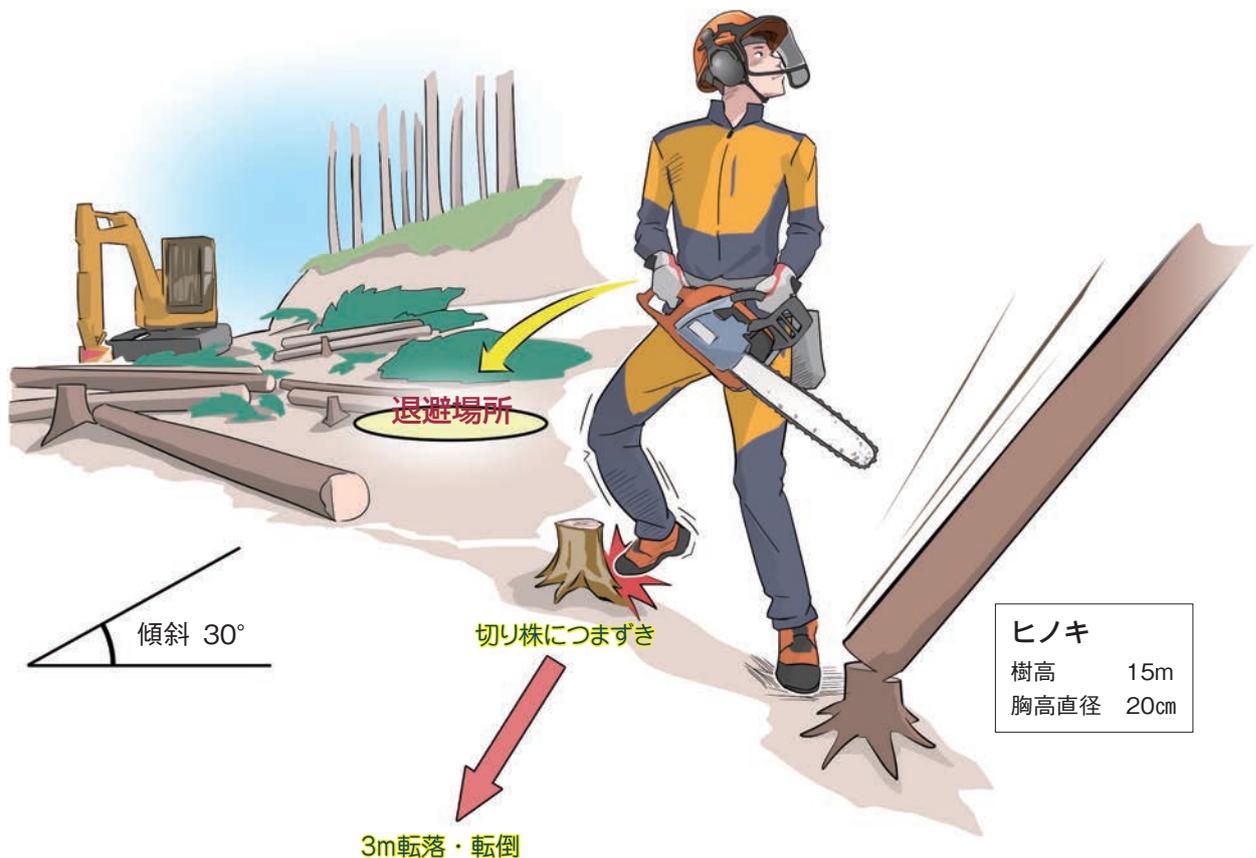
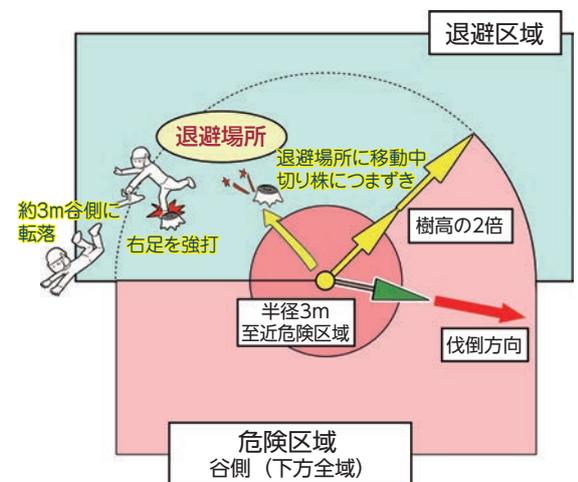
災害概要

- ▶原因：転倒 ▶発生月：5月 ▶FW研修：2年目 ▶年齢：19歳
- ▶受傷部位：右足 ▶傷病名：骨折
- ▶作業内容：作業道支障木伐倒(チェーンソー作業)

発生状況

傾斜約30度の現場で作業道支障木伐倒作業に従事。ヒノキ直径20cm、樹高15mを伐倒し、あらかじめ決めていた退避方向へ移動する途中に切り株につまずき約3m谷側に転倒した。

その時に右足をふんばったが、右足くるぶし内側を切り株に強打した。

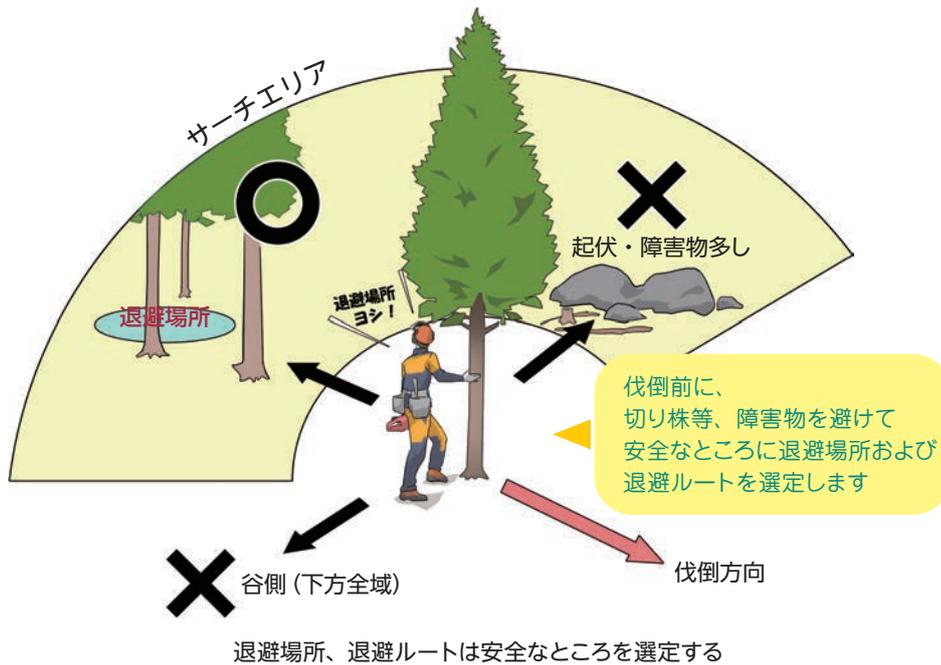


原因

退避場所への移動中に切り株につまずいたこと。

再発防止対策

- 退避場所へのルートを確認する。
- 伐倒作業の前に退避場所は伐倒方向の反対にある木の陰など安全な場所を選定し、支障になるものは取り除く。
- 滑りにくく、作業に適した履物を使用し足元には常に注意する。



退避ルート上の障害物を取り除く

燃料補給のため谷側に振り返ろうとしたところでつまずき、後ろ向きに転倒し左脇腹を強打した

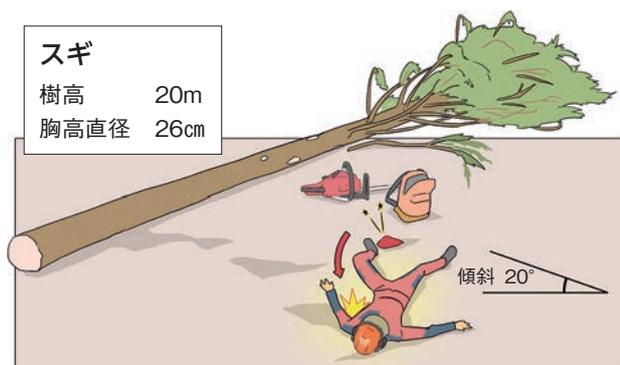
災害概要

- ▶原因：転倒 ▶発生月：12月 ▶FW研修：2年目 ▶年齢：55歳
- ▶受傷部位：左背中 ▶傷病名：脇腹骨折 ▶作業内容：伐木、枝払い

発生状況

傾斜20度、60年生スギ林。指導員と伐倒木の枝払い作業。

チェーンソーへの燃料補給を行おうと谷側に振り返ろうとしたところでつまずき、後ろ向きに転倒し左脇腹を強打。指導員が研修生に枝払い方法を指導中の転倒事故。



原因

振り向きざまの転倒。
枝払いで緊張していた。疲労が原因での転倒も多い。

再発防止対策

- 足元の確認と慎重な行動。
- 転倒しにくいブーツを使用。

自分の足のサイズ(足長)と
ワイズ(足囲)に合ったブー
ツを選ぶ

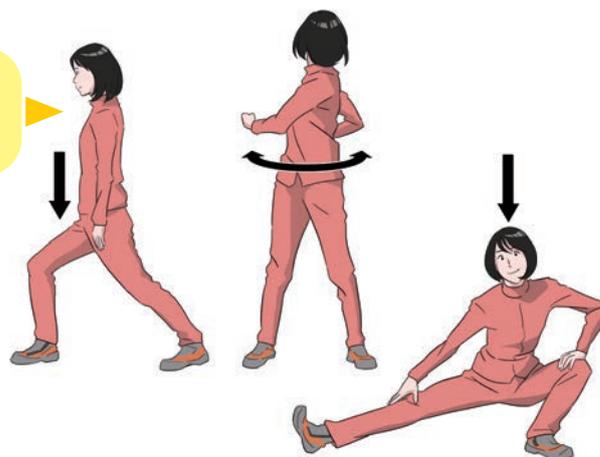
選ぶときは
サイズとワイズを確認します。
インソールやソックスで調整
することができます

近いサイズ(少し大きめ)に
インソール(中敷き)とソックスで
調整するとよい



足にフィットする履き物を選ぶ

転倒災害には「滑り」「つまずき」「踏み外し」の
3パターンがあります。
転倒予防のためストレッチを行うようにしましょう



転倒予防(ストレッチ)体操の励行

斜面では常に転倒の危険があります。
足場の悪い斜面地を下るときは足運び
に気をつけましょう



山の斜面の歩き方

注意ポイント

転倒しないためのポイント

- ・ 時間に余裕をもって焦らず行動
- ・ 滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行
- ・ 転ばない体づくり(身体機能の維持・向上)
- ・ 作業に適した靴の着用